

課室名	学 術 文 化 財 課
件 名	登録有形文化財（建造物）の登録について
内 容	<p>○ 山梨県内での登録有形文化財（建造物）の登録 7件（詳細別紙）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原家住宅主屋（富士吉田市） <small>はらけじゅうたくしゅおく</small> ・上文司家住宅主屋（富士吉田市） <small>じょうもんじけじゅうたくしゅおく</small> ・高尾家住宅主屋〔絹屋町織物市場〕（富士吉田市） <small>たかおけじゅうたくしゅおく きぬやまちおりものいちば</small> ・富士急行線谷村町駅本屋及びプラットホーム上屋（都留市） <small>ふじきゅうこうせんやむらまちえきほんやおよびぶらっとほーむうわや</small> ・村松新聞店（旧都留市役所分庁舎）（都留市） <small>むらまつしんぶんてん きゅうつるしやくしよぶんちようしゃ</small> ・黒田医院（旧猿橋警察署庁舎）（大月市） <small>くろだいいん きゅうさるはしけいさつしよちようしゃ</small> ・山口家住宅主屋（大月市） <small>やまぐちけじゅうたくしゅおく</small> <p>※ 文化財登録制度 届出制と指導・助言・勧告を基本とする緩やかな保護制度で、従来の指定制度を補完する制度として平成8年10月に創設された。 建築後50年を経過している建造物で、次の基準のいずれかにあてはまるものが登録有形文化財（建造物）の対象となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの 二 造形の規範となっているもの 三 再現することが容易でないもの
経 緯	<p>○ 平成29年7月21日（金）に開催される国の文化審議会（会長 馬淵明子氏）は、上記の建造物を登録有形文化財（建造物）とするよう文部科学大臣に答申する予定である。</p> <p>○ この結果、近日中に行われる官報告示を経て、本県の登録有形文化財（建造物）は、合計 101件となる。</p>

問い合わせ先 教育庁学術文化財課 文化財保護担当

電話 055-223-1792（直） 県庁内線 8515

URL <http://www.pref.yamanashi.jp/gakujutu/bunkazaihogo/houdou.html>

- 1 種 別 建造物
- 2 名 称 原家住宅主屋
- 3 所在地 山梨県富士吉田市上吉田六丁目162番地
- 4 所有者 個人
- 5 建築年代 大正期
- 6 登録基準 「(二)造形の規範となっているもの」
- 7 特徴等

御師が隆盛する明治から大正期に立てられた北口本宮富士浅間神社の門前に建つ御師住宅。タツミチ（通路）を通り、敷地奥正面に建つ。切妻造平入の背面に渡廊下で御神前が接続する構成で、御師住宅の典型的な平面形式をよく残す。



外観



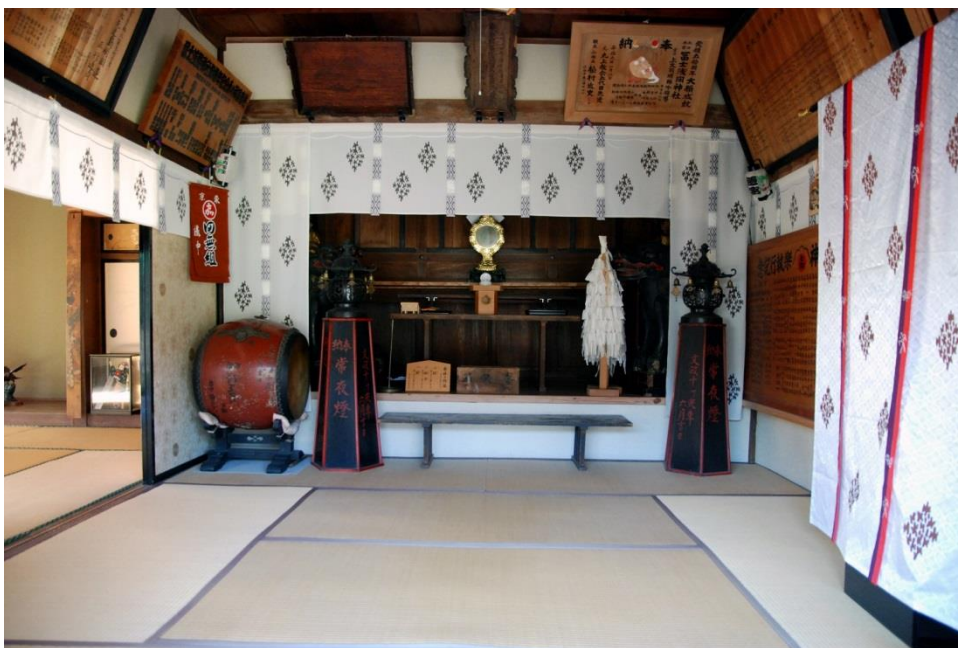
御神前内部

- 1 種 別 建造物
- 2 名 称 上文司家住宅主屋
- 3 所在地 山梨県富士吉田市上吉田四丁目269番地
- 4 所有者 個人
- 5 建築年代 明治初期
- 6 登録基準 「(二)造形の規模となっているもの」
- 7 特徴等

北口本宮富士浅間神社参道に続く通りの西にタツミチ（通路）を開き、細長い敷地奥に南北棟で建つ。切妻造平入の離れを曳家したもの。北から10畳3室、御神前が並び、さらに増築された10畳が接続し、東全面に前廊下が通る。御師住宅の要素をよく示す。



主屋外観



御神前

- | | |
|--------|------------------------|
| 1 種別 | 建造物 |
| 2 名称 | 高尾家住宅主屋（絹屋町織物市場） |
| 3 所在地 | 山梨県富士吉田市下吉田二丁目431 |
| 4 所有者 | 個人 |
| 5 建築年代 | 大正14年／昭和13年頃増築 |
| 6 登録基準 | 「（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの」 |
| 7 特徴等 | |

富士吉田の織物市場に建つ問屋。大正14年建築の住居部と昭和13年頃増築された店舗部からなる。住居部二階は増築の際に改められ、三畳大の板間を備えた良質な和室二室からなる。大正初期から昭和初期にかけて織物で隆盛を極めた時代を伝える貴重な遺構。



外観



2階寝室

- 1 種 別 建造物
- 2 名 称 富士急行線谷村駅本屋及びプラットホーム上屋
- 3 所在地 山梨県都留市上谷一丁目293番地1
- 4 所有者 法人
- 5 建築年代 昭和4年
- 6 登録基準 「(一) 国土の歴史的背景に寄与しているもの」
- 7 特徴等

富士急行線の駅舎。木造平屋建、外壁は白色モルタル仕上げ、腰板壁を廻らす。東西中央に棟を直交する切妻屋根を架け入口を開く。北側には職員住宅が備わる。西側にはプラットホームの谷形屋根が接続し、明治の刻印のあるレールが柱に転用されている。



本屋及びプラットホーム本屋外観



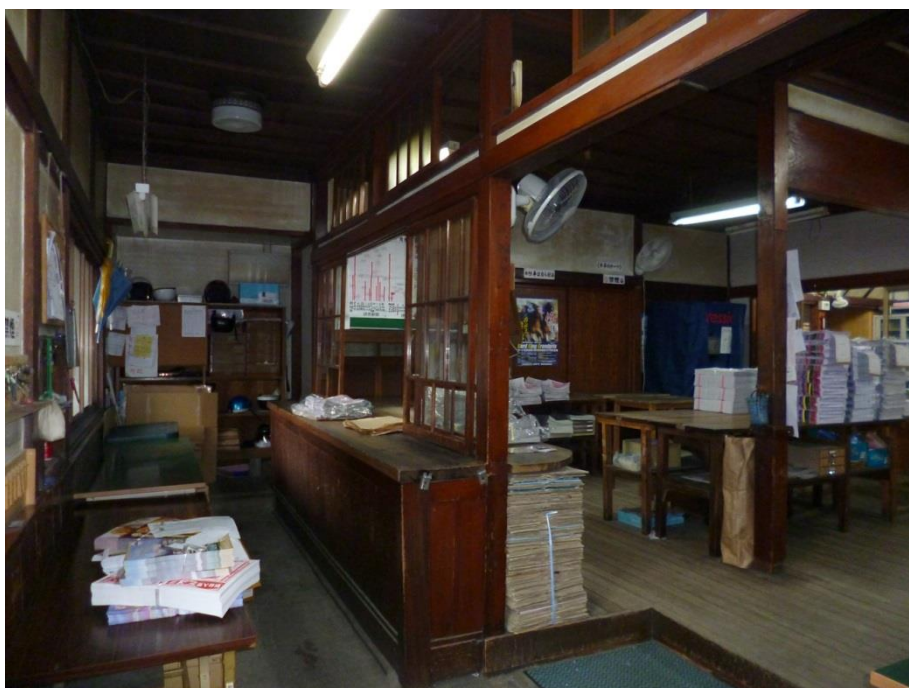
本屋及びプラットホーム本屋内部

- 1 種 別 建造物
- 2 名 称 村松新聞店（旧都留市役所分庁舎）
- 3 所在地 山梨県都留市中央三丁目239番地
- 4 所有者 法人
- 5 建築年代 大正8年／昭和3年、同43年改修
- 6 登録基準 「（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの」
- 7 特徴等

旧谷村町中心部の国道沿いに建つ。大正8年建築、昭和3年分庁舎として転用された。木造二階建て、寄棟造鉄板瓦棒葺。外壁はモルタル塗で石造に見せるため目地を施し、正面に煉瓦タイルを貼り簡潔にまとめる。洋風意匠を意欲的に取り入れた近代和風建築の好例。



正面外観



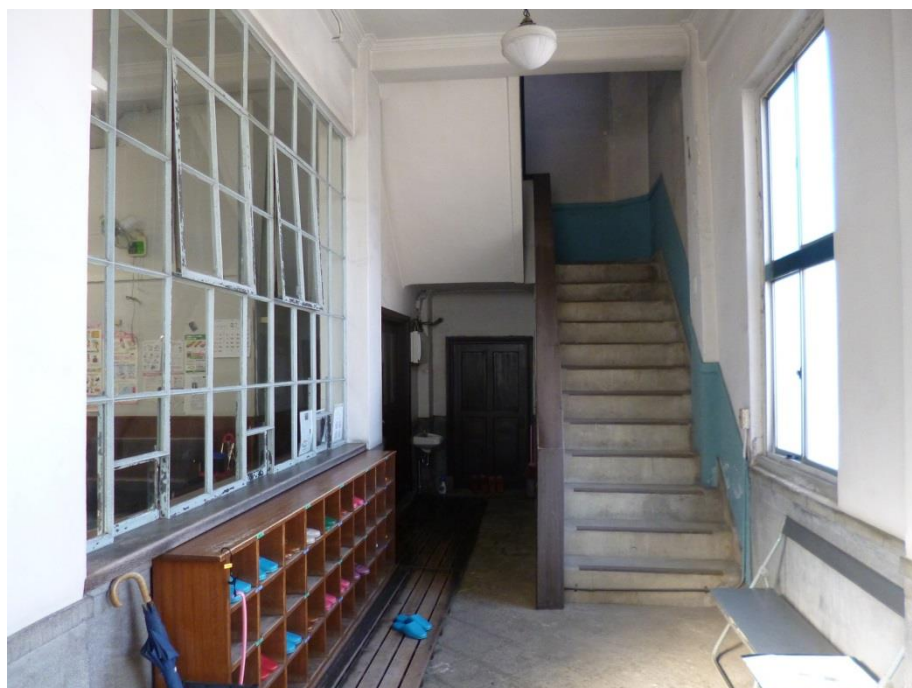
1階内部（ホール）

- 1 種 別 建造物
- 2 名 称 黒田医院（旧猿橋警察署庁舎）
- 3 所在地 山梨県大月市猿橋町猿橋 2 5 4 他
- 4 所有者 個人
- 5 建築年代 昭和 8 年頃
- 6 登録基準 「（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの」
- 7 特徴等

旧猿橋警察署で昭和 3 3 年に住居兼病院に転用された。鉄筋コンクリート造二階建て。シンメトリーな構成となる正面で、一階玄関には庇を突出させる。外壁は後世に改修を受けるが、内側には旧のモルタル仕上げが残る。昭和初期の堅牢な警察署施設。



正面外観



1 階内部

- 1 種 別 建造物
- 2 名 称 山口家住宅主屋
- 3 所在地 山梨県大月市富浜町鳥沢402
- 4 所有者 個人
- 5 建築年代 明治期
- 6 登録基準 「(一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの」
- 7 特徴等

甲州街道上鳥沢宿の間屋場。街道に北面して建つ切妻造平入二階建。一階は通り側に土間と根太天井をもつ和室二室が並び、背面側は和室三室に中廊下を挟み床の間を備える和室二室が並ぶ。二階は一室で養蚕のため増築されたもの。上鳥沢宿を代表する大規模町家。



正面外観



内部、玄関土間とチャノマ